

原単位の改善のための取組に関する状況【2024年度提出分(2023年度実績)】※非特定事業者用

公益財団法人 愛知水と緑の公社

銘柄コード
法人番号 1180005004746

日本標準産業分類	コード	項目名
中分類	36	水道業
細分類 (申請事業)	3631	下水道処理施設維持管理業
エネルギー管理統括者	【役職】 【氏名】	

エネルギー総使用量	1,392,754	GJ	35,933	kℓ
前年度エネルギー総使用量				kℓ
非化石エネルギー総使用量		GJ		kℓ
調整後温室効果ガス排出量				t-CO ₂

【エネルギーの使用の合理化】

主たる事業におけるエネルギー消費原単位 (2023年度実績)	原単位分母				
	主たる事業の構成割合 %				
事業者全体のエネルギー消費原単位 対前年度比	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
事業者全体の5年度間平均原単位変化(%)					

※主たる事業は、必ずしもエネルギー消費量の多寡で決定されるものではなく、日本標準産業分類の考え方にに基づき各事業者が決定したものの。

【電気の需要の最適化】

主たる事業における電気需要最適化評価原単位 (2023年度実績)	原単位分母				
DR実施日数					
事業者全体の電気需要最適化評価原単位 対前年度比	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
事業者全体の5年度間平均原単位変化					

【ベンチマーク指標の状況(合理化)】

ベンチマーク区分		
目指すべき水準		
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分		
目指すべき水準		
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準	-	-
ベンチマーク指標の状況		-
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準	-	-
ベンチマーク指標の状況		-

【調整後温室効果ガス排出量の算定に用いた認証排出削減量の量】

種別	合計量
	t-CO ₂
-	-
-	-
-	-

【非化石エネルギーへの転換】

電気の非化石比率	事業者全体で使用する電気				
目標(2030年度)	21.7%				
直近5年度間の実績値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
					17.4%
目安設定業種					
目安(2030年度)					
目標(2030年度)					
直近5年度間の実績値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
目安設定業種	-				
目安(2030年度)	-				
目標(2030年度)	-				
直近5年度間の実績値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
					-

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定量指標)】

--

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定性的事項)】

<p>1. エネルギーの使用の合理化に関する事項</p> <p>①省エネ・高効率機器への更新 省エネ・高効率機器への更新を進めることで、電力使用量を削減する。</p> <p>②焼却施設の高度化 温室効果の高い一酸化二窒素の排出量を削減するため、排出抑制型の焼却炉を導入する。 また、焼却廃熱を有効利用することにより、外部からの電力や重油等の燃料を削減する焼却炉を導入する。</p> <p>③省エネ稼働 ポンプのインバータ制御、運転方法の工夫など省エネ稼働を図る。</p> <p>2. 非化石エネルギーへの転換に関する事項 太陽光発電設備及び蓄電池設備などの導入を検討し、創エネ・蓄エネの取組を推進する。</p>

【取組の概要:カーボンニュートラルに向けて】

<p>1. 自由記述欄(カーボンニュートラルの実現等に資する事業者独自の取組や革新的技術に係る研究開発等の取組について)</p> <p>2. 関連リンク</p>
--

(注意事項)

- ・赤枠囲み欄は必須記載です。
- ・再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法第37条第1項の規定による、賦課金に係る特例の適用を受ける期間においては、情報の公表を継続する必要があります。